Dainichi

NO.2018_006
2018年8月21日
東証一部（証券コード 5951）

NEWS RELEASE　新商品情報

2018年度ダイニチ石油ファンヒーター
5枚の羽根で足元からお部屋をすばやくあたためる
プレミアムモデルSGXタイプを新発売（発売日：8月27日）

ダイニチ工業（株）［新潟市南区：社長 吉井久夫］は、8月27日（月）より、お部屋全体をムラなくあたためる新モデル石油ファンヒーター「SGX タイプ」3機種を、全国の主要家電量販店にて発売いたします。

ここがポイント！

①小火力時の温風の吹き出しを抑え、足元から効率よくあたためるトリプルフラップを搭載。
②従来より着火時間を短縮。業界最短の35秒ですばやくあたためます。
③人の動きを考えた傾斜角度23.4度の操作パネルで、ラクラク操作できます。

SGX タイプは3枚の動くフラップ（トリプルフラップ）と2枚の固定ルーバを搭載し、温風が吹き上がりがちな小火力時でも足元からお部屋全体をムラなくあたためることができるモデルです。

石油ファンヒーターでは「足元が暖まりにくい」「ボタン操作が面倒」「表示が見づらい」などが、お客様の潜在的・顕在的な悩みになっていると考えられます。これら「快適性」「操作性」「視認性」という課題に対し、従来の機能を進化させた製品が SGX タイプです。

新機能の「トリプルフラップ」は、燃焼量に応じて自動で温風の向きを最適角度に調整します。より遠くまで、また足元からお部屋を効率よく快適にあたためることができます。

従来の固定ルーバ搭載機種と比べると、小火力において 30℃の温風の到達距離と、床面温度 30℃以上のエリア面積がそれぞれ約 30%アップ※1 となりました。 ※1 当社環境試験室にて測定。

【その他の新機能】

NEW 着火時間を 35 秒に短縮

40 秒着火の従来機と比べて着火スピードを5秒短縮しました※2。運転開始時に自動で火力をアップするオートターボ運転と組み合わせることで、寒いときでもよりすばやくお部屋をあたためます。

※2 5kW 未満の機種は 35 秒（従来機種：40 秒）、5kW 以上の機種は 40 秒（従来機種：45 秒）

NEW 操作性を向上

人の動きを考えて操作パネルの傾斜角度を「23.4 度」に設計し、操作のしやすさ・見やすさを追求しました。

ダイニチ工業株式会社
〒950-1295 新潟市南区北田中780-6
http://www.dainichi-net.co.jp/

添付資料1　各新機能詳細

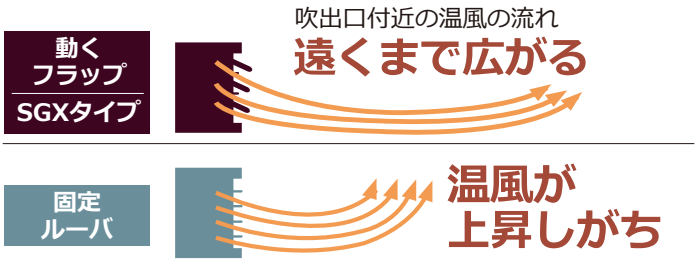
【「快温」　トリプルフラップ】

あたたかい空気は上昇しやすいため、風量が少ない小火力運転が続いた際はあたたかさのムラにつながっていました。トリプルフラップは、ファンヒーターの燃焼量に応じて自動で角度を最適に調整します。室内の温度のムラが出やすい小火力時にはフラップを下向きにすることで、床を這うように温風が遠くまで流れます。そのため温風の吹き上がりを抑え、足元からお部屋をより効率よくあたためることができます。

従来の固定ルーバ搭載機種と比べると、30℃の温風の到達距離と、床面温度 30℃以上のエリア面積が約30%アップ※1 となり、あたたかく過ごせるお部屋の範囲が広がりました。

※1 当社環境試験室にて測定。

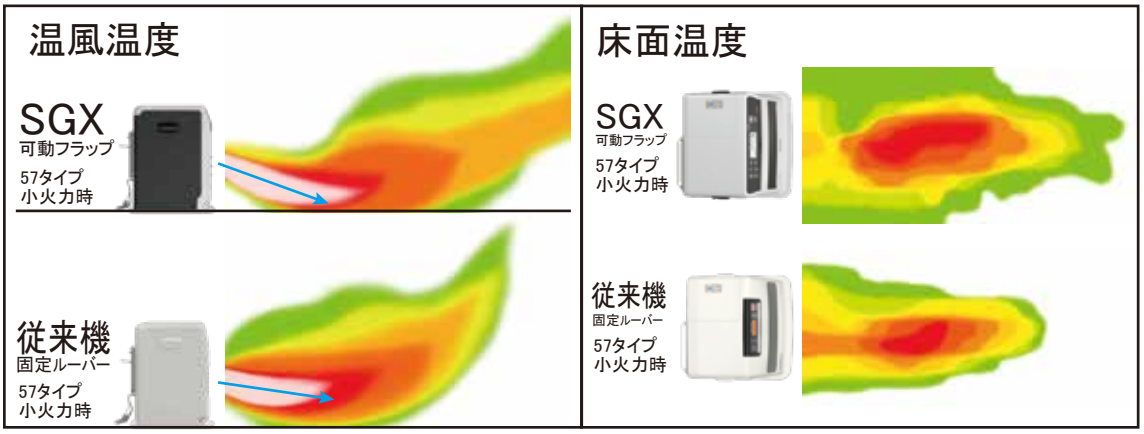
小火力時 温風吹出口からの風の流れイメージ



風量が少ないと、温風は上昇しがち。フラップを下に向けることで温風の上昇を抑え、より遠くにまであたたかさを届けます。

小火力時 温風吹出口付近の温度比較（真横から見た状態） 温風吹出口付近の床面温度比較（真上から見た状態）

比較機種（真横・真上）：（上）FW-5718SGX（下）FW-5718LS



吹き出しの角度を下向きにし温風の上昇を抑えたことで、温風が届く距離と床面のあたたかさの範囲が広がっています。

【「速暖」　35 秒着火でダイニチ石油ファンヒーターにおいて速暖No. 1※】

従来まで40秒着火の機種は、さらに速くなり35秒着火になりました（FW-5718SGX は40秒着火）。運転開始時に自動で最大火力をアップする「オートターボ運転」と合わせ、寒いお部屋をすぐにあたためます。

※ダイニチ石油ファンヒーターにおける運転開始後、設定温度に達するまでの時間。対象：3.7kW 機種、4.7kW 機種、5.7kW 機種

ダイニチ工業株式会社
〒950-1295 新潟市南区北田中780-6
http://www.dainichi-net.co.jp/

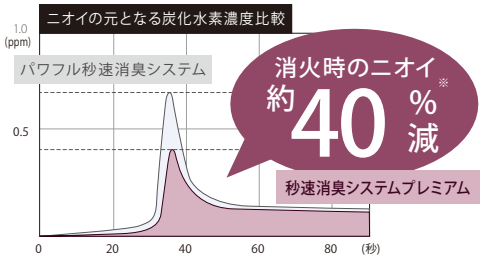
添付資料2　各新機能詳細

Dainichi

【「消臭」　秒速消臭システムプレミアム】

もともと少ない消火時のニオイをさらに少なくしました。

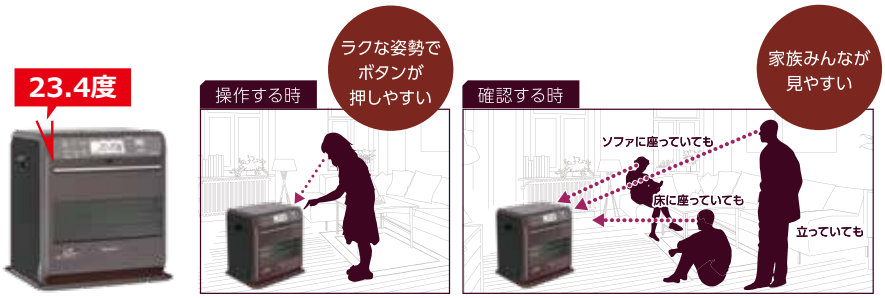
消火時にファンが大風量で回転する時間を延長。バーナの高温時間を長くすることで、ニオイの原因となる燃え残りの気化ガスをしっかり燃やしきります。



※ 温風吹出口近傍でX管にて弱燃焼から消火した時の炭化水素濃度を測定。
当社2018年機種（FW-4718SGX）と2016年機種（FW-4716SDR）を比較した場合。

【傾斜 23.4 度の操作パネル】

日本人の標準体型の男女の動きを考えて設計しました。立った状態でも座った状態でもボタンを押しやすくなっています。また室内での生活シーンを想定し、様々な姿勢でも視認しやすい角度です。



【使用頻度に合わせた左右配置ボタン】

常に使うボタンと、生活や環境に応じて使うボタンを左右に分けて配置しました。

【減光セレクト】

液晶部の明るさを2段階で選べます。就寝時など暗い場所で液晶部の明るさが気になる際、明るさを約 40%まで減らすことができます。

ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟市南区北田中780-6
http://www.dainichi-net.co.jp/

添付資料3　仕様

Dainichi

		35秒着火 FW-3718SGX	35秒着火 FW-4718SGX	40秒着火 FW-5718SGX
暖房のめやす	木造（戸建）	10畳まで	12畳まで	15畳まで
	コンクリート（集合）	13畳まで	17畳まで	20畳まで
タンク容量（L）		9.0	9.0	9.0
質量（kg）		12.6	13.6	13.6
暖房出力（kW）	最大～最小	3.70～0.74	4.70～0.91	5.70～1.23
燃料消費量（L/h）	最大～最大	0.360～0.072	0.457～0.088	0.554～0.120
燃焼継続時間（h）	大火力～小火力	25.0～125.0	19.7～102.3	16.2～75.0
消費電力（W）（50/60Hz）	大火力時	129/129	153/153	191/191
	小火力時	62/62	70/70	80/80
	最大（点火時）	370/370	370/370	410/410
	待機時	1.0/1.0	1.0/1.0	1.0/1.0
運転音（dB）	最大～最小	37～25	39～24	41～25
本体外形寸法（置台含む）	高さ×幅×奥行き（mm）	445×438×366	445×476×366	445×476×366
希望小売価格		オープン価格	オープン価格	オープン価格
想定売価（税抜）		35,800円前後	43,800円前後	49,800円前後
想定売価（税込）		38,700円前後	47,400円前後	53,800円前後
カラー		クールホワイト（W） ロイヤルブラウン（T） コズミックブルー（A）	クールホワイト（W） ロイヤルブラウン（T）	クールホワイト（W） ロイヤルブラウン（T）

企業紹介

石油ファンヒーター最大手のメーカー。業界に先駆けて石油気化燃焼技術の開発に取り組み、1971年にはガスのように青い炎で燃える気化式暖房機「ブルーヒーター」を発売いたしました。

ダイニチが何よりも大切にしているのは、お客様に安全・安心な商品をお届けすること。そのために製品の設計から組立、検査にいたるまで、徹底した品質管理のもと、新潟の工場で行っています。

新潟にある本社工場

ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟市南区北田中780-6
http://www.dainichi-net.co.jp/